

## 三菱オープンショーケース（冷凍機内蔵形）

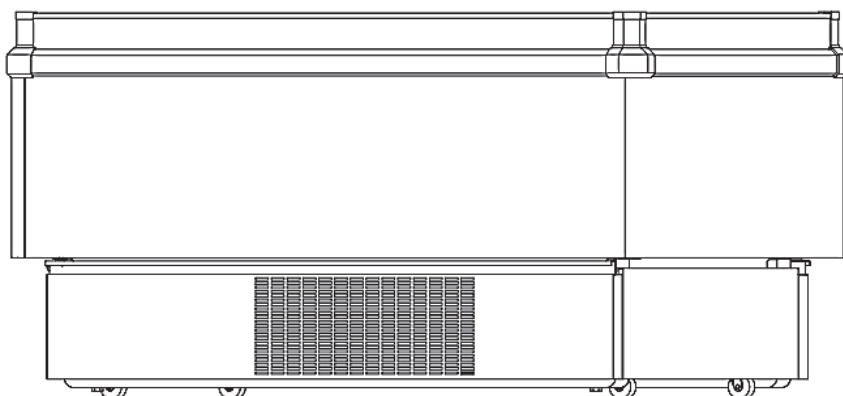
SR-FF481DRVE

SR-FF581DRVE

SR-FF681DRVE

（業務用）

# 取扱説明書



- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。  
特に「安全のために必ず守ること」は必ず読んで正しくお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。
- お使いの製品を譲渡または貸与される場合は、新しくお使いになるお客様が安全な正しい使い方を知るために、この「取扱説明書」を製品の目立つところに添付してください。
- 別添の「三菱電機修理窓口・ご相談窓口のご案内」は大切に保管してください。  
また製品を譲渡や貸与されるときは製品に添付してください。
- ご使用されるお客様自身で据え付けしないでください。  
（安全や機能の確保ができません）

お取扱販売店の方へ

ショーケースをお客様に引き渡しされる前に必ず取扱説明書で、「安全のために必ず守ること」「ご使用方法」等をお使いになる方にご説明ください。

## 2 もくじ

### ご使用前に

安全のために必ず守ること

ページ

3

各部のなまえとはたらき

6

ご使用前の準備

9

据え付け場所の選定  
設置  
ドレントラップに水を入れる  
電源  
コントローラの時刻を合わせる

### ご使用のときに

ご使用方法

12

冷却運転を開始・停止する  
商品の入れかた  
冷凍⇔冷蔵を切り替える  
目標温度設定を変更する

お手入れと点検

14

お手入れの前に  
外装・庫内・ガラス  
フィルター  
ドレン口・ドレン溝  
蒸発板  
電源プラグ  
漏電しゃ断器の点検  
消耗部品

### こんなときに

故障かな？と思ったら

19

運転しない  
よく冷えない  
音がうるさい  
蒸発皿に頻繁に水がたまる  
コントローラにエラー表示が出たときは

据付工事確認と試運転

22

保管・移設・廃棄について

22

仕様

23



保証とアフターサービス

24


# 安全のために必ず守ること




お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◇ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 <b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの	 <b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの
---	---

◇ 図記号の意味は次の通りです。






してはいけない「禁止」事項		
 禁止	 分解禁止	 接触禁止
 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	

お守りいただく「指示」事項	
 指示を守る	 アース接続
 電源プラグを抜く	




## 電源プラグ・電源コード

 <b>警告</b>	 禁止	電源コードに重いものをのせたり挟み込んだりしない 火災・感電の原因	 禁止	電源コードを傷つけたり、加工しない 火災・感電の原因
	 禁止	電源コードは無理に曲げたり、たばねたりしない 火災・感電の原因	 禁止	電源プラグはコードを引っ張って抜かない 発熱・火災の原因
	 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因	 禁止	電源コードは延長コードの使用やタコ足配線をしない 発熱・火災の原因
	 ほこり取る	電源プラグ刃のほこりを定期的に取り取る 絶縁不良により、火災の原因	 根元まで差し込む	電源プラグは、がたのないように刃の根元まで確実に差し込む 火災・感電の原因

## 据え付け時

 <b>警告</b>	 水ぬれ禁止	屋外で使用しない 雨水のかかる場所で使用すると火災や感電・漏電の原因	 水ぬれ禁止	湿気の多い所や、水のかかりやすい場所に据え付けない 絶縁低下から漏電・感電の原因
	 依頼する	据え付けは取扱代理店または設置業者に依頼する 据え付けに不備があると火災・感電・水漏れの原因	 指示を守る	電源は専用の単相100Vコンセントを使用する 発熱・火災の原因





## 据え付け時 (つづき)

 <b>警告</b>	 アース接続	<b>アース工事をする</b> <b>アース線はガス管・水道管・</b> <b>避雷針・電話のアース線に</b> <b>は接続しない</b> アースが不完全な場合、感電 の原因	 固定する	<b>製品質量に十分耐える所に</b> <b>水平になるように据え付け、</b> <b>固定する</b> ケガの原因
---	--	---	--	---

## ご使用时

 <b>警告</b>	 水ぬれ禁止	<b>製品に直接水をかけない</b> 漏電・感電の原因	 入れない	<b>揮発性・引火性のあるものは</b> <b>庫内に入れない</b> 爆発・火災の原因
	 置かない	<b>可燃性のスプレーを近くで</b> <b>使用したり、可燃物を置かない</b> 爆発・火災の原因	 ぬれ手禁止	<b>ぬれた手で電気部品の</b> <b>スイッチを操作しない</b> 感電の原因
	 電源を切る	<b>漏電しや断器が作動した場合、</b> <b>電源プラグを抜くか、</b> <b>元電源を切る</b> 無理な電源の復帰を行なうと 火災・感電の原因	 電源を切る	<b>異常時は運転を停止して電源</b> <b>プラグを抜くか、元電源を切る</b> 異常のまま運転すると、火災・ 感電の原因
	 指示を守る	<b>換気をよくする</b> 冷媒が漏れたときに酸素欠乏の 原因		
 <b>注意</b>	 置かない	<b>製品の上には重量物や</b> <b>水を入れた容器を置かない</b> 落下によるケガの原因 こぼれた水による感電の原因	 乗らない	<b>製品の上に乗らない</b> 転倒・落下によるケガの原因
	 入れない	<b>冷凍運転時、庫内にビンや</b> <b>カン類を入れない</b> ビンやカンの破損による ケガの原因		

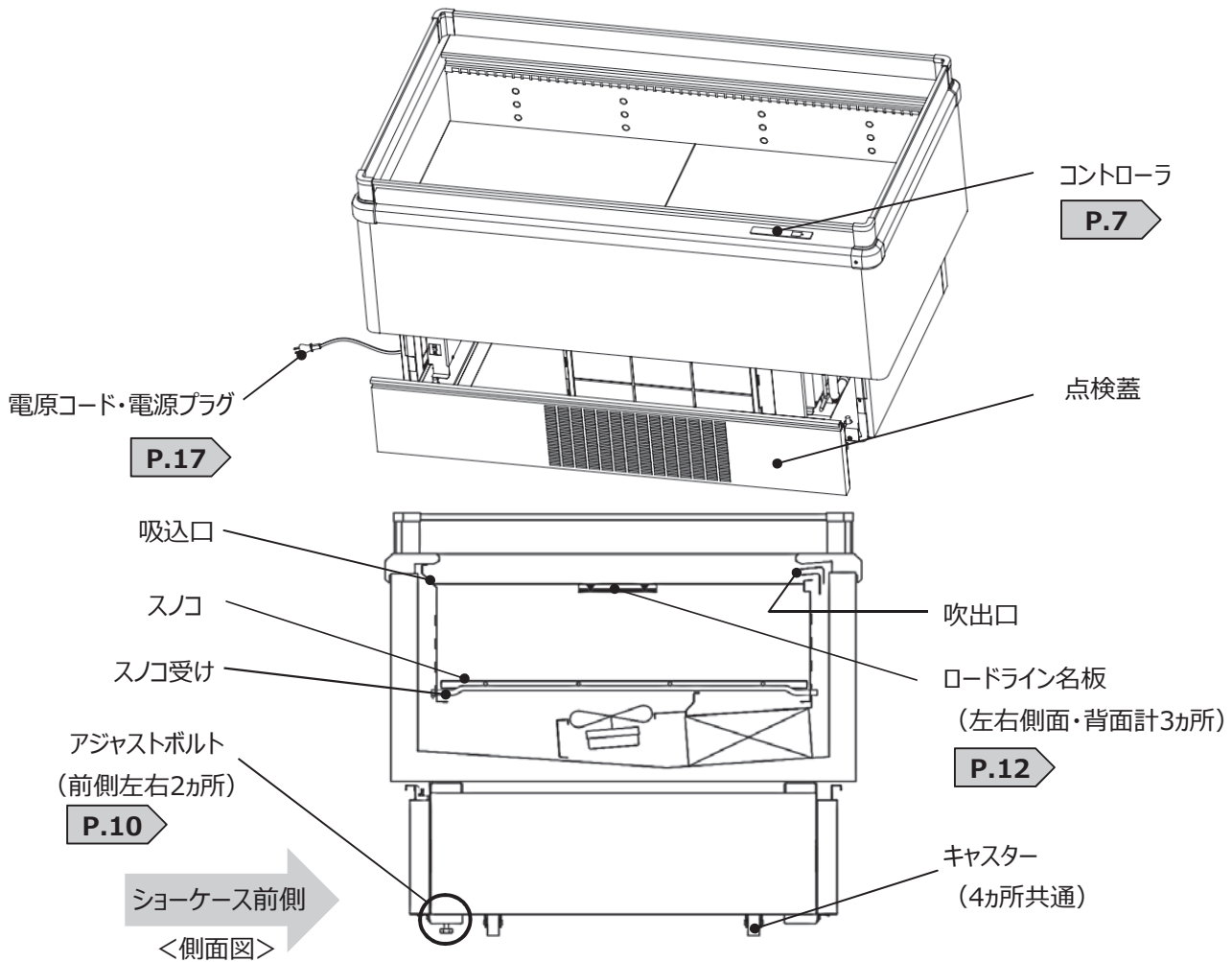
## 点検・お手入れの時

 <b>警告</b>	 分解禁止 <b>専門業者以外の人は絶対に分解・修理・改造をしない</b> 分解・修理・改造に不備があると火災・感電・水漏れ・ケガの原因	 確認する <b>漏電しや断器は定期的に動作を確認する</b> 漏電しや断器を故障したまま使用すると、漏電のときに作動せず火災・感電の原因
	 電源を切る <b>お手入れや点検のときは必ず電源プラグを抜くか漏電しや断器を切る</b> 感電・ケガの原因	

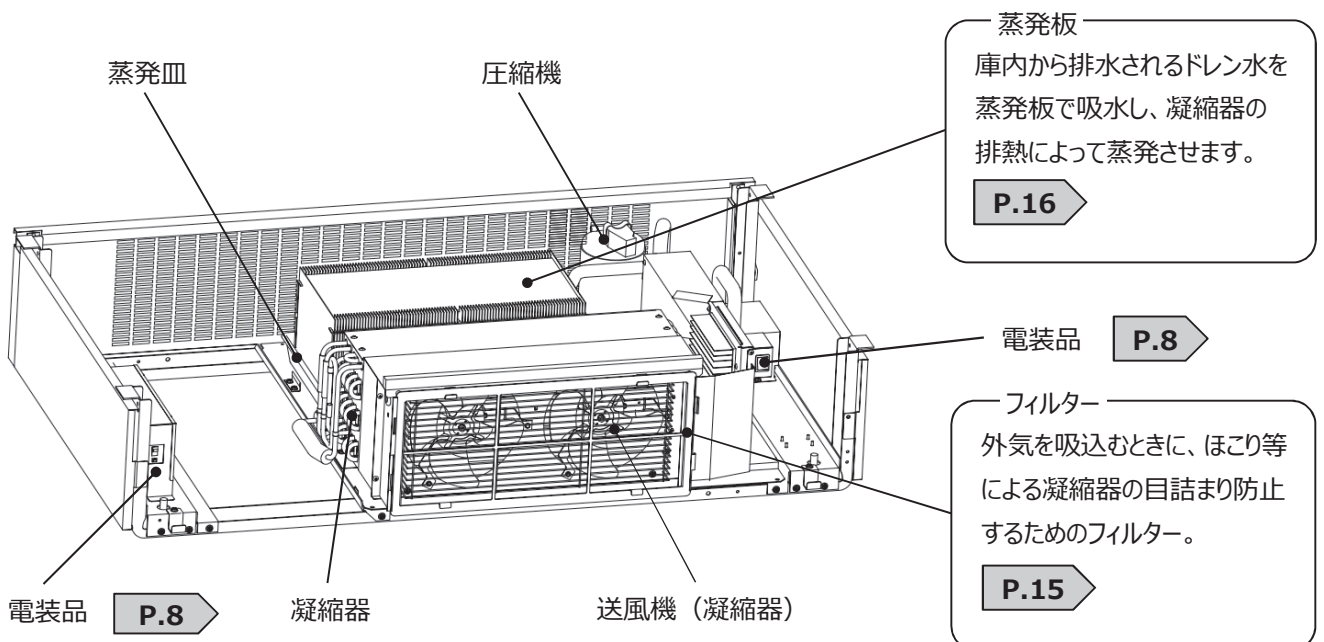
## 保管・移設時

 <b>警告</b>	 電源プラグを抜く <b>長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグを抜く</b> ほこりがたまって火災の原因	 依頼する <b>移設は取扱販売店または、専門業者に依頼する</b> 据え付けに不備があると火災・感電・水漏れ・ケガの原因
	 傷つけない <b>製品を移動する時は、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動する</b> コードの破損により、火災・感電の原因	 力を加えない <b>製品を移動する時に、ガラス部分には力を加えない</b> 破損によるケガの原因
	 指示を守る <b>製品を保管する場合は、幼児が遊ぶ場所をさける</b> ケガの原因	
 <b>注意</b>	 水ぬれ禁止 <b>長期間ご使用にならない場合は、水のかかる場所や湿気が多い所に保管しない</b> 再使用時に絶縁低下から漏電・感電の原因	 よく乾燥させる <b>長期間ご使用にならない場合は、ドレン口・ドレン溝とその周りは水気を十分拭き取った後、良く乾燥させる</b> 製品のサビや腐食による水漏れの原因
	 排水する <b>製品を移動する時は、蒸発皿の排水をする</b> 水漏れや水の飛散による漏電・感電の原因	

## ショーケース本体

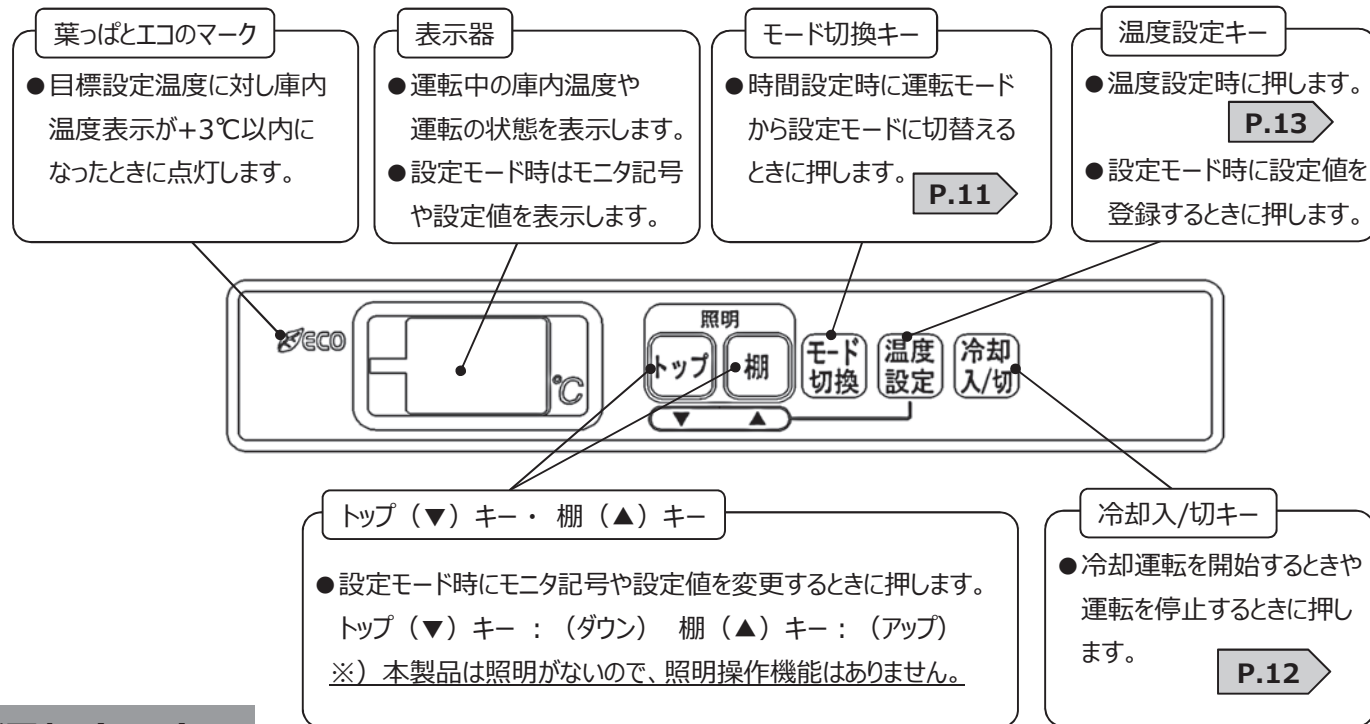


## 機械室










(イラストはSR-FF581DRVEです。SR-FF481DRVE、SR-FF681DRVEの部品配置も同じです。)

## コントローラ



### 運転中の表示

表示	運転状態	表示	運転状態
 (バーバー)	冷却運転停止中	 (庫内温度と異常表示の交互点滅)	異常警告表示 <b>P.21</b>
 (庫内温度表示)	冷却運転中	 (庫内温度表示点滅)	点滅周期 3.0秒点灯/0.5秒消灯の場合 異常警告表示 <b>P.21</b>
 (デーエフ)	除霜運転中	 (庫内温度表示点滅)	点滅周期 0.5秒点灯/0.5秒消灯の場合 除霜禁止モード <b>P.21</b>
 (ピーデー)	除霜運転終了後の急冷運転中 ●庫内温度が目標温度設定値+3℃以下になるか、または除霜終了から1時間経過後に庫内温度表示に戻ります。		

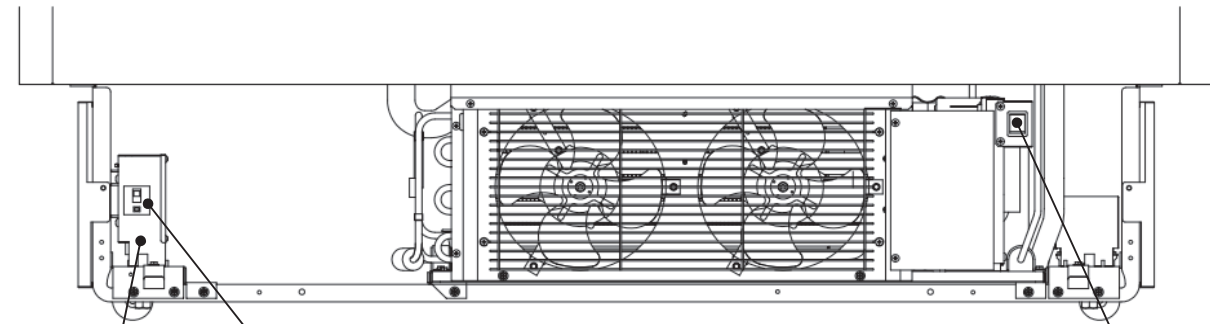
### 除霜運転の時間について

冷却器霜取りのため、8時と20時に除霜運転を行なうように設定されています。  
 正しい時間に除霜運転を開始するため、運転を開始する前・停電復帰後等電源を入れなおしたときはコントローラの時刻合わせを行ってください。

**P.11**



## 電装品



ブレーカーボックス

漏電しゃ断器 (100V用)

P.18

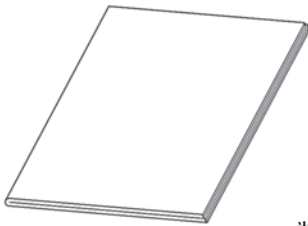
2 温度切替スイッチ

冷凍⇔冷蔵の切り替えを  
行なうときに使用します。

P.13

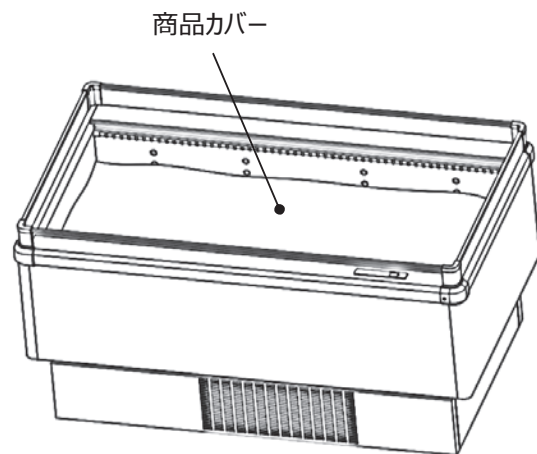
(イラストはSR-FF581DRVEです。SR-FF481DRVE、SR-FF681DRVEの電装品配置も同じです。)

## 付属品

	商品カバー
付属品	 <p>数量：1枚</p>

## 商品カバーについて

閉店時に商品カバーを商品にかぶせて頂くと、  
商品の温度変化を抑えることができます。





## 据え付け場所の選定

次のような場所に設置してください。

### 周囲環境

温度	27℃以下
湿度	60%以下

- この表の範囲を外れると性能の低下の原因になります。
- 周囲温度が35℃以上（夜間、空調運転停止時）になると、保護装置により、正常な運転が保てなくなります。



### 警告

据え付けは取扱販売店または設置業者に依頼する  
据え付けに不備があると  
火災や感電・水漏れの原因

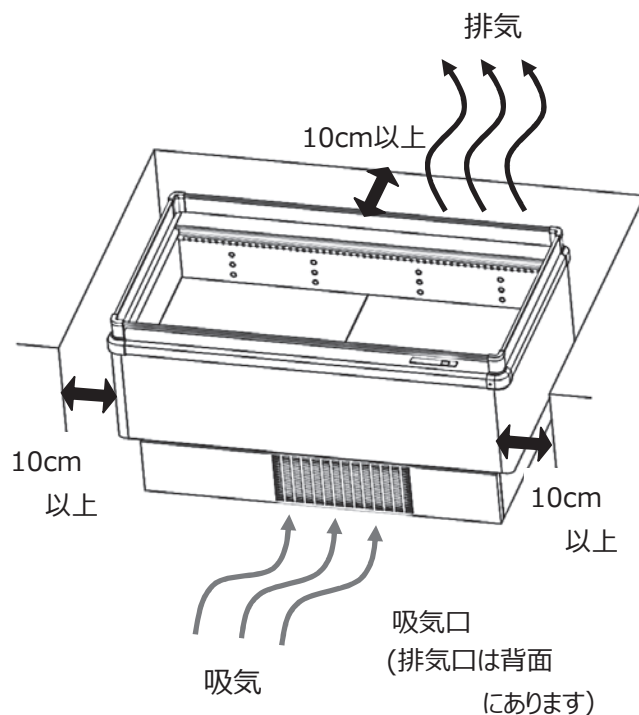
### 風のあたらないところ

周囲風速	0.2m/sec以下
------	------------

- 店舗の出入口付近や空調ダクト・換気扇などの風の影響を受ける場所に据え付けると、ショーケース庫内に外気が入り込みやすくなり、冷却性能の低下・ドレン蒸発性能低下の原因になります。

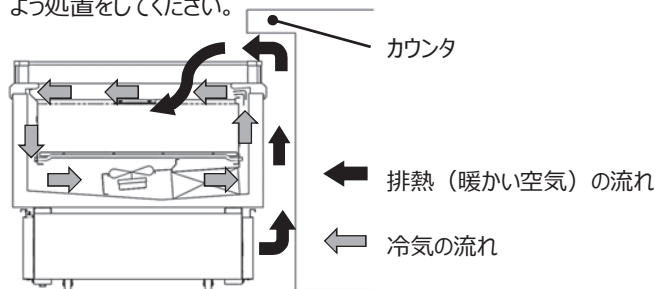
### 吸気・排気スペースを確保する

- 吸気、排気スペースを確保していないと性能低下の原因になります。
- ショーケースの周囲に10cm以上すきまを確保してください。
- 前面の吸気口・背面の排気口をダンボールや商品で塞がないでください。



### ご注意

ショーケースをカウンタ等の下に据え付けた場合、排熱が上部に逃げず庫内に入りやすくなり、冷却性能が保てなくなることがあります。排熱を上部に逃がせる位置に調整いただくか、排熱が庫内に入らないよう処置をしてください。



### 熱気から離れたところ

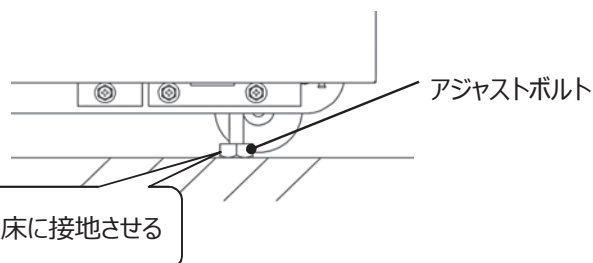
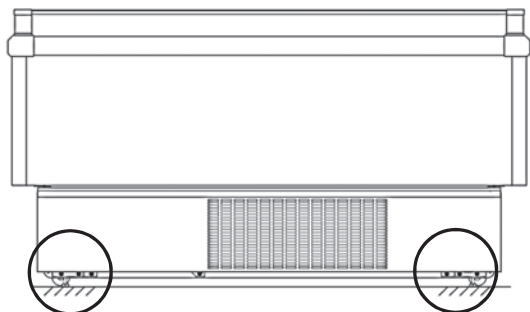
- 近くに熱源があるところや、直射日光のあたるところに据え付けると冷却性能の低下の原因になります。

### 丈夫で水平なところ

- 不安定な場所に据え付けると振動や音の原因になります。

## 設置

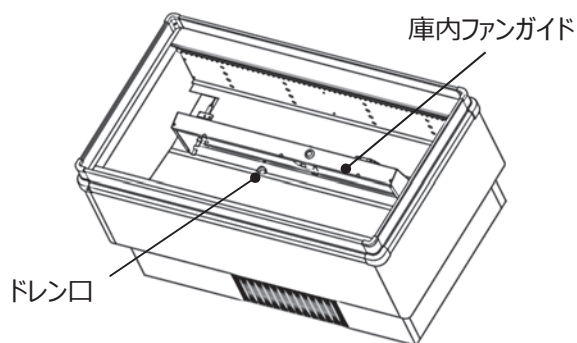
ショーケースが移動しないようにショーケース前側（左右2カ所）のアジャストボルトで固定してください。



## ドレトラップに水を入れる

ドレン口からの冷気漏れによる冷却性能低下を防止するため、はじめて運転するときや長時間運転を停止したときは、運転開始前にドレン口へコップ1杯程度の水を入れてください。

- 水を入れるときは電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切った状態で行なってください。



**警告**

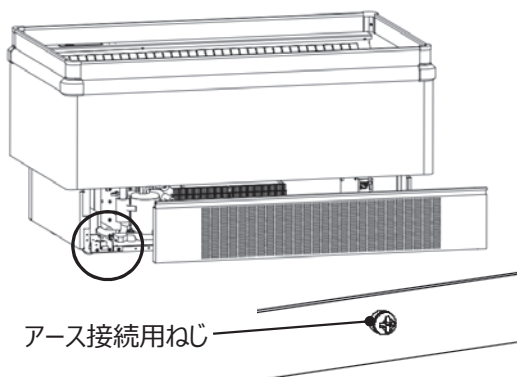
お手入れや点検のときは必ず  
電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る  
感電・ケガの原因

## 電源

電源	電源プラグ
単相100V	2極 (15A 125V)

### アース

- 必ずD種接地（アース）工事を実施してご使用ください。
- アース接続用ねじは、ショーケース本体の背面左下部にあります。



**警告**

アース工事をする  
アース線はガス管・水道管・避雷針・  
電話のアース線には接続しない  
アースが不完全な場合、感電の原因

電源は専用の単相100Vコンセント  
を使用する  
火災・発熱の原因

このショーケースの据え付けは、販売店が下記に基づき実施しています。据付工事完了後、22ページの事項をお客さま自身でご確認ください。

工事名	アース接地工事
関連法規・内容	「電機設備に関する基準」および「内線規程」
資格	第二種電気工事士

## コントローラの時刻を合わせる

正しい時間に除霜運転を開始するため、コントローラの時刻合わせを行なってください。




		コントローラ表示内容
1	モード切換 を3秒以上押す	— <b>uE</b> 設定モードに切り替わります
2	モード切換 を5回押す	— <b>d0</b> "d0"で時刻設定(時)を設定ができます
3	温度設定 を押す	— <b>12</b> 時刻が表示されます 例) 時刻 12時の場合
4	トップ (ダウン)▼ 棚 (アップ)▲ を押し、現在時刻(時)の値を変更する	— <b>13</b> 設定は00~23時で行います 例) 現在時刻 13時の場合
5	温度設定 を押し、時刻(時)の設定完了	— <b>d1</b> "d1"で時刻設定(分)を設定ができます
6	温度設定 を押す	— <b>59</b> 分が表示されます 例) 59分の場合
7	トップ (ダウン)▼ 棚 (アップ)▲ を押し、現在時刻(分)の値を変更する	— <b>30</b> 設定は00~59分で行います 例) 現在時刻 30分の場合
8	温度設定 を押し、時刻(分)の設定完了	— <b>d2</b> 時刻設定(時)(分)の設定完了します
9	モード切換 を3秒以上押す	— <b>--</b> "バーバー"が表示されます(冷却運転停止中のとき)

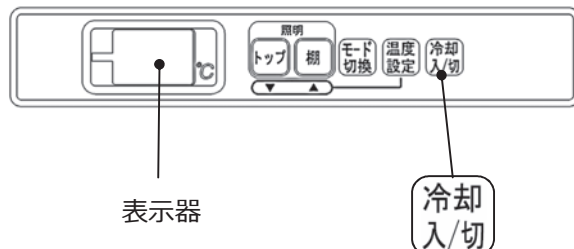
### ご注意

電源を切っている間は時刻タイマーが停止します。運転を再開するときは再度設定を行なってください。

## 冷却運転を開始・停止する


運転を開始する前にショーケース専用の単相100Vコンセントを使用していることを確認してください。

- 1 コントローラの表示器に  が表示されていることを確認する



- 2  を3秒以上押し  
運転を開始する

- 圧縮機は停止保持時間5分経過後に動き始めます。

- 3 庫内温度表示  に変わったことを確認する

- 現状の庫内温度が表示されます。  
上図は庫内温度20℃の場合

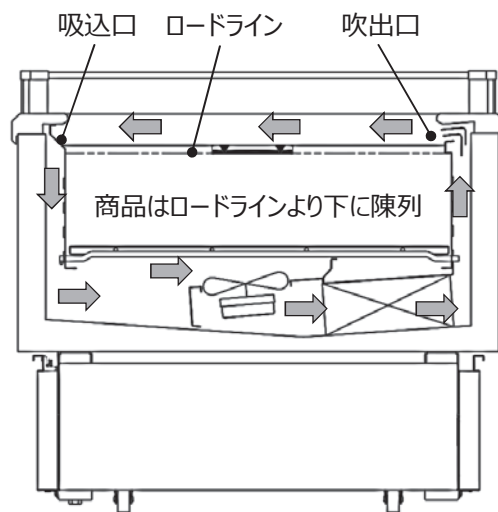
冷却運転を停止するときは、手順2の 冷却 入/切 キーを 3秒以上押してください。

## 商品の入れかた

- 1 1時間程運転し、庫内が冷えていることを確認する

- 2 商品を庫内に入れる

- 商品で吹出口と吸込口を塞いだり、ロードラインより上に陳列すると、冷気の流れが乱れ商品が冷えにくくなります。
- 日配の温度帯でご使用時にロードラインより上に陳列すると吹出口付近の商品が凍結する原因になります。



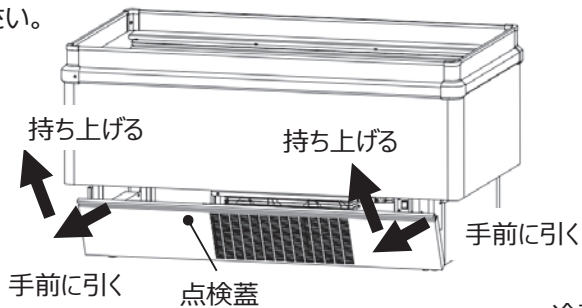
**警告**

冷凍運転時、庫内にビンや  
カン類を入れない  
ビンやカンの破損によるケガの原因

## 冷凍 ⇔ 冷蔵を切り替える

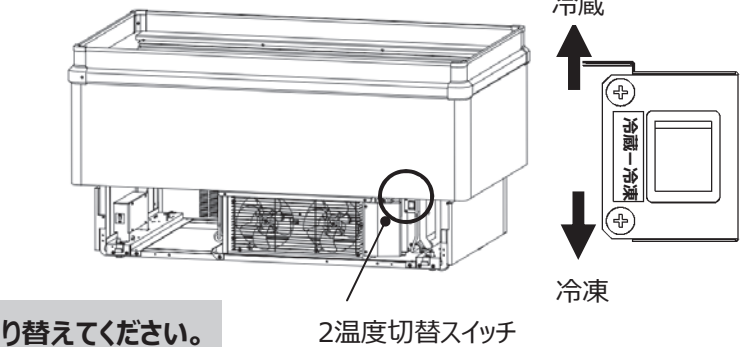
冷凍 ⇔ 冷蔵を2温度切替スイッチで簡単に切り替えできます。工場出荷時は冷凍に設定していますので、冷蔵運転をご使用のときは下記の手順で切り替えてください。

**1** 前面側の点検蓋上部を手前に引き、上に持ち上げて取り外す



**2** コントロールボックスの2温度切替スイッチを冷蔵に切り替える

- コントローラ表示器に "ch" が3秒程表示され庫内温度表示にもどります。



**3** 点検蓋を取り付ける

再び冷凍運転でご使用になるときは同じ手順で切り替えてください。

## 目標温度設定値を変更する

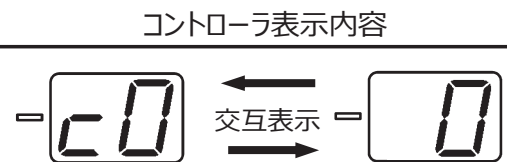
下記の手順でコントローラの目標温度設定値を変更することで庫内温度を調整することができます。

工場出荷時は **冷凍目標温度 -20℃** **冷蔵目標温度 0℃** に設定しています。

**1** 温度設定 を押す



を押す



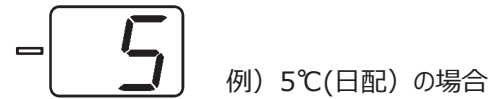
**2** トップ (ダウン) ▼ 棚 (アップ) ▲ を押し、目標温度設定を変更する



棚

を押し、目標温度設定を変更する

(ダウン) ▼ (アップ) ▲

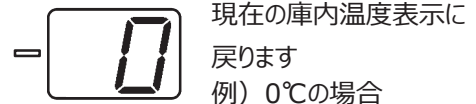


例) 5℃(日配) の場合

**3** 温度設定 を押す



を押す



現在の庫内温度表示に戻ります  
例) 0℃の場合

### 冷凍・冷蔵目標温度設定値の目安

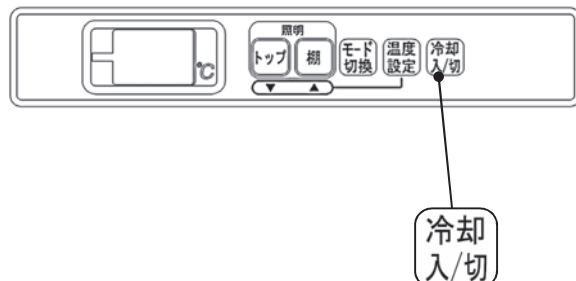
切替スイッチ	用途	目標温度設定値
冷凍	冷食	-20℃
冷蔵	精肉・鮮魚	0℃
	日配・乳製品	5℃

- 冷凍・冷蔵の切り替えを行った上で設定値を変更してください。切替を行わず設定値のみで調整した場合、冷却性能が保てなくなる原因になります。

## お手入れの前に

お手入れをするときは必ず下記の手順で運転を停止し、電源を切ってください。

- 1** コントローラの **冷却入/切** を3秒以上  
押して運転を停止する



- 2** 電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る

お手入れが終わりましたら、逆手順で冷却運転を開始してください。  
再び電源プラグを差す時はほこりを良く取り除き、根元まで確実に差し込んでください。



**警告**

お手入れや点検のときは必ず  
電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る  
感電・ケガの原因

製品に直接水をかけない  
漏電・感電の原因

### お手入れに下記のものを使用しないでください

傷つき・腐食・変色・変形の原因になります

- 台所用洗剤（中性洗剤）以外の洗剤
- ベンジン・シンナー・漂白剤・クレンザー・アルコール
- スチールタワシ・タワシ
- 熱湯・酸

## 外装・庫内・ガラス

- 乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

落ちにくい汚れの場合はうすめた台所用洗剤（中性洗剤）を含ませたやわらかい布で拭いた後、  
水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。



## フィルター

お手入れの目安：月に1回

ほこりがたまった状態で運転を続けると保護装置作動など正常な運転が保てなくなる原因になります。

- 1 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る P.14

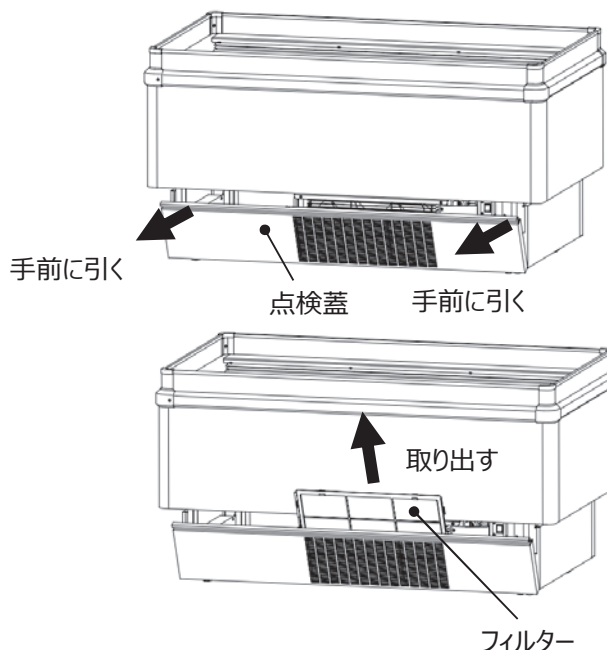
- 2 前面側の点検蓋上部を手前に引いてあける

- 3 点検蓋からフィルターを取り出し、ほこりをよく取り除く

- 掃除機や、やわらかいブラシで取り除いてください。

- 4 フィルターを元の位置に戻し点検蓋をしめる

- 5 逆手順で冷却運転を開始する



## ドレン口・ドレン溝

お手入れの目安：月に1回

ドレン口がつまったままご使用されますと、ドレン水が排水されず庫内に水があふれる原因になります。

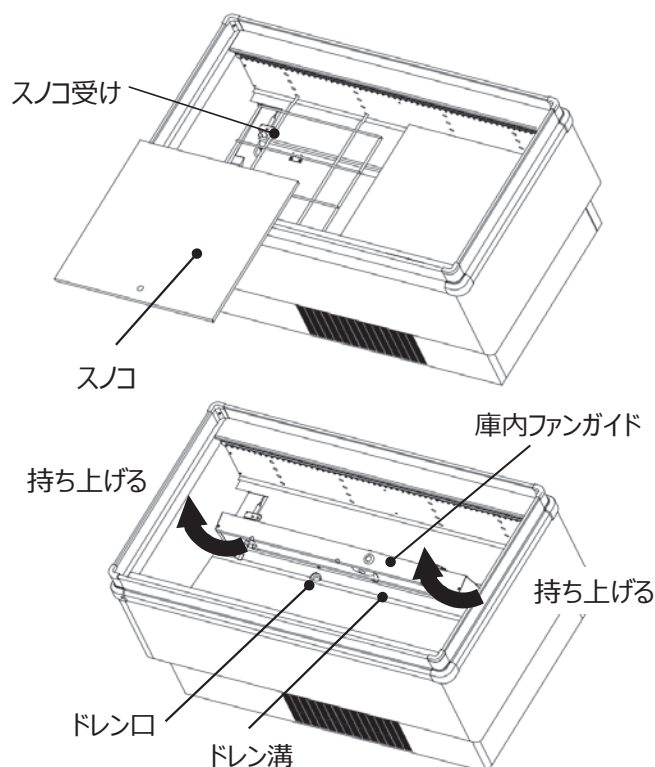
- 1 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る P.14

- 2 スノコとスノコ受けを取り外し、庫内ファンガイドを持ち上げる

- 3 ドレン口やドレン溝に異物やつまりがないか確認し、異物やつまりがあるときは取り除く

- 汚れがある場合は、水を含ませた布でふいてください。
- ドレン口に直接水を流して清掃しないでください。水漏れの原因になります。

- 4 逆手順で冷却運転を開始する





## 蒸発板

お手入れの目安：半年に1回

汚れが付着していると、蒸発性能低下による水漏れの原因になります。

### 1 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る

P.14

### 2 背面側の点検蓋上部を手前に引き、上に持ち上げて取り外す

### 3 蒸発皿と蒸発板を取り出す

- 蒸発皿に水が入っている場合は水を布などで吸い取ってから取り出してください。

### 4 蒸発皿のみ元の位置に戻す

- 蒸発板をお手入れする間ドレン水を受けるため元に戻してください。

### 5 蒸発板を台所用洗剤（中性洗剤）を濃度5%にうすめた液に30秒ほど浸漬する

- 蒸発板は水を含むと重たくなりますので、持ち上げるときは蒸発板の底面を支えてください。
- 蒸発板をブラシなどでこすらないでください。

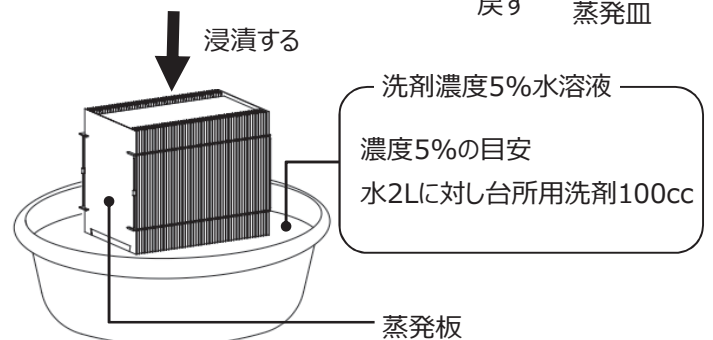
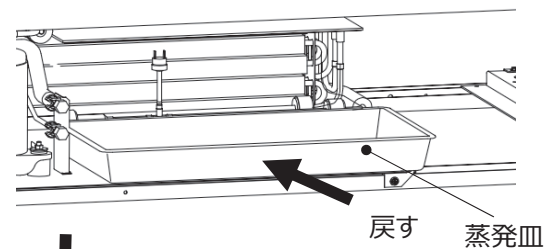
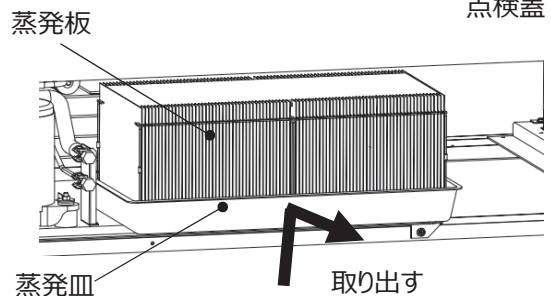
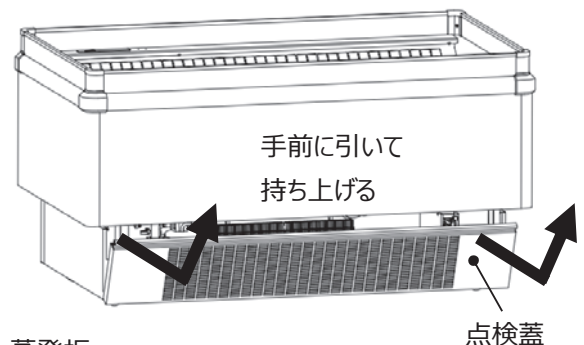
### 6 水でよく洗いながす

- 洗剤分が残っていると蒸発板のフレームのさびの原因になります。

### 7 蒸発皿を引き出し蒸発板を戻す

- 蒸発皿は奥につきあたるまで押し込んでください。
- すぐに冷却運転を開始しないときは、蒸発板を乾かしてから戻してください。

### 8 冷却運転を開始する



#### 蒸発板の交換について

- お手入れをしても頻繁にドレン水がたまるようでしたら新しい蒸発板に交換してください。
- 蒸発板は消耗品です。2年を目安に交換してください。
- 環境によっては蒸発板の性能低下が進み、1年前後で交換になる場合があります。(粉塵・油分の多い場所・温度・湿度の高い環境など)
- 蒸発板のご注文はお買い上げの販売店へご連絡ください。

## 電源プラグ

お手入れの目安：半年に1回

ほこりがたまったままご使用されますと、トラッキングによる火災の原因になります。

**1** 冷却運転を停止し電源プラグを  
コンセントから抜く **P.14**

---

**2** 電源プラグや刃のほこりをよく  
取り除く

---

**3** 電源プラグの刃をコンセントの  
根元まで確実に差し込む

---

**4** 冷却運転を再開する

---

## 漏電しゃ断器の点検

点検目安：月に1回

以下の手順で点検を行なってください。

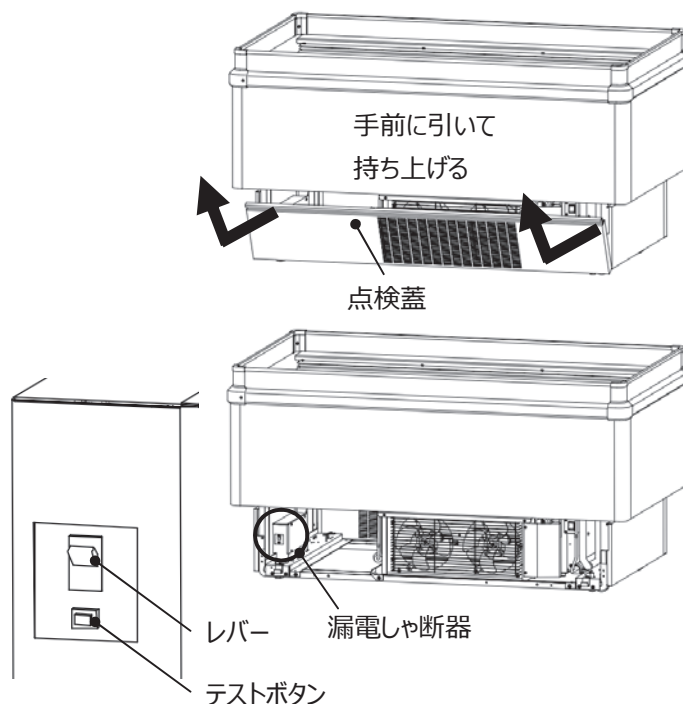
- 1 前面側の点検蓋上部を手前に引き、上側へ持ち上げ取り外す

- 2 漏電しゃ断器のテストボタンを押す

- コントローラ表示器に「dF」や「Pd」が表示されているときは点検を行わないでください。
- 運転が停止し、レバーが「OFF」になれば正常です。

- 3 動作確認後、レバーの位置を「OFF」から「ON」にする

- 停止後5分以内に運転を再開した場合、圧縮機は5分経過後に動きます。



## 漏電しゃ断器が点検で作動しない または 通常運転時に作動したとき

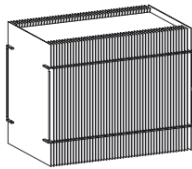
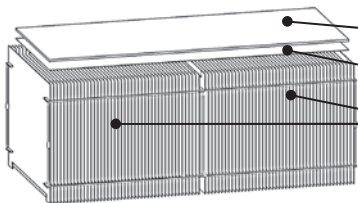
運転を停止して、必ず電源プラグをコンセントから抜き、商品を別のショーケースに移すなど処置した上で、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 故障した状態でご使用されますと、感電の原因になります。

## 消耗部品


下記の部品は消耗品になりますので、必要に応じて交換をしてください。

各部品のご注文はお買い上げの販売店へご連絡ください。

形名	蒸発板 (交換目安：2年)	
	SR-FF481DRVE	SR-FF581DRVE ・ SR-FF681DRVE
部品コード	 <p>サービス部品コード：R22007868</p>	 <p>サービス部品コード 蒸発板本体：R22003868 (1コ入り) (蒸発板本体は1台あたり2コ必要です) 天板(上)：R22004868 天板(下)：R22005868</p>

交換目安はご使用方法・環境により変化します。

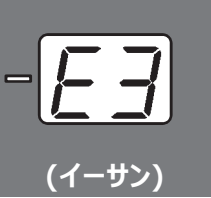
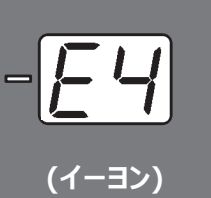
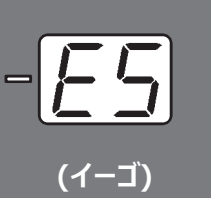
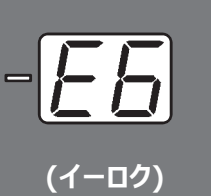
修理をご依頼される前に以下のことをお調べください。

現象	原因の確認	処置方法
運転しない	停電ではありませんか。	停電解消までお待ちください、 停電解消ののち運転を再開します。
	お店の電源ヒューズや配線用 しゃ断器がきれていませんか。	お店の電源ヒューズや配線用 しゃ断器をご確認ください。
	電源プラグがコンセントから 抜けていませんか。	電源プラグのほこりを取り除き根元まで 確実に差し込んでください。
	ショーケースの漏電しゃ断器が「OFF」に なっていませんか。	漏電しゃ断器を「ON」にしてください。
	 が表示されていませんか。	冷却運転停止中です。 冷却運転を開始してください。 <b>P.12</b>
	 が表示されていませんか。	霜取りのため除霜運転を行っています。 30分程で運転再開します。 <b>P.7</b>
	温度調整運転中では ありませんか。	庫内温度が目標温度-2℃以下に達すると、 温度調整のため、運転を停止します。 庫内温度が目標温度+2℃以上に達すると 運転を再開します。
	運転停止後5分以内で運転 再開していませんか。	停止後5分以内に再開した場合、5分経過後に 圧縮機は運転開始します。
よく冷えない	ショーケースの前後左右に10cm以上の すきまがありますか。	機械室の吸込・排気のために10cm以上 すきまをあけてください。 <b>P.9</b>
	直射日光があたったり、近くに 熱源はありませんか。	周囲の温度が上昇し、冷却性能が悪くなる 原因になりますので据え付け場所を調整 してください。 <b>P.9</b>
	出入口や空調ダクト付近に 設置していませんか	冷気の流れが乱れ庫内に外気が入りやす くなりますので風があたらないよう据え付け場所 を調整してください。 <b>P.9</b>

現象	原因の確認	処置方法
よく冷えない (つづき)	 が表示されていませんか。	冷却運転停止中です。 冷却運転を開始してください。 <b>P.12</b>
	冷気の吹出口・吸込口を 商品などで塞いでいませんか。	冷気の吹出口・吸込口から商品などを 取り除いてください。 <b>P.12</b>
	ロードラインより上に商品を 陳列していませんか。	ロードラインより下に商品を陳列してください。 <b>P.12</b>
	フィルターが目詰まりしていませんか。	フィルターのお手入れしてください。 <b>P.15</b>
	商品に対して温度切替が適切ですか。	コントロールボックスの温度切替スイッチを確認し、 ご使用温度帯に変更してください。 <b>P.13</b>
	冷凍・冷蔵の庫内温度範囲 からはずれていませんか。	目標温度設定値を調整して ください。 <b>P.13</b>
音がうるさい	床がしっかりしたところに 据え付けていますか。	水平で床が丈夫な場所に 据え付けてください。
	ショーケースにガタつきはありませんか。	前側2本のアジャストボルトで 調整してください。 <b>P.10</b>
	ショーケースが壁や物など にあたっていませんか。	ショーケースが壁や物などにあたらない ように据え付け位置を調整してください。
蒸発皿に 頻繁に水が たまる	ショーケースに風があたっていませんか。	冷気の流れが乱れ庫内に外気が入り やすくなりドレン水が増える原因になり ます。設置場所を調整してください。 <b>P.9</b>
	蒸発板がよごれていませんか。	蒸発板のお手入れをしてください。 それでも良くならない場合は新しい 蒸発板に交換してください。 <b>P.16</b>

## コントローラにエラー表示が出たときは

庫内温度表示と以下の表示が交互に表示されているときは、原因の確認と処置を行なってください。

現象	原因の確認	処置方法
 <p>(イーサン)</p>	<p>圧縮機が高温になっています。 フィルターが目詰まりしていませんか。</p>	<p>フィルターのお手入れをして、運転を再開してください。</p> <p><b>P.15</b></p>
 <p>(イーヨン)</p>	<p>圧縮機が高圧になっています。 フィルターが目詰まりしていませんか。</p>	
 <p>(イーゴ)</p>	<p>吐出配管が高温になっています。 フィルターが目詰まりしていませんか。</p>	
 <p>(イーロク)</p>	<p>停電等で電源が一度切れて復帰しています。コントローラの時刻がずれていませんか</p>	

### その他の表示が出たときは

つぎのような表示が出ているときは部品が故障している可能性があります。

運転を停止して、必ず電源プラグをコンセントから抜き、商品を別のショーケースに移すなど処置した上で、お買上げの販売店にご連絡ください。

- **上記以外の表示が庫内温度と交互表示しているとき**
- **庫内温度表示が点滅（点滅周期 3秒点灯 0.5秒消灯しているとき）**

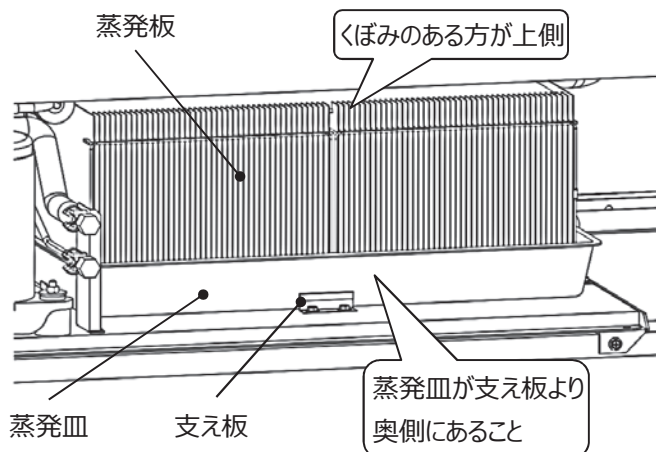
◇ 庫内温度表示が点滅周期 **0.5秒点灯 0.5秒消灯**で点滅しているときは除霜禁止モードです。  
コントローラの温度設定キーを2回押して点滅が解除されるか確認してください。（故障ではありません）

以上をお調べになっても不具合がある場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、商品を別のショーケースに移すなど処置した上で、お買上げの販売店にご連絡ください。

試運転を行うときは、立ち会ってください。運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、据付実施者から説明を受けてください。

### 据付工事完了時の確認事項

- アジャストボルトで固定されていますか。 **P.10**
- ショーケースの吸気・排気スペースは確保されていますか。 **P.9**
- アース線が接続されていますか。 **P.10**
- ショーケース専用のコンセントを使用していますか。 **P.10**
- フィルターが挿入されていますか。
- 蒸発皿の位置のずれや、蒸発板が上下逆になっていませんか。



## 保管・移設・廃棄について

### 長期間ご使用にならないとき

- 庫内の商品を全部取り出し、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ドレン口・ドレン溝とその周りをきれいに清掃し、水気を十分拭きとったあと、良く乾燥させてください。 **P.15**
- 水のかかる場所や、湿気の多いところには保管しないでください。
- 製品を保管するときは幼児が遊ぶ場所をさけてください。
- 蒸発板のお手入れをしてください。 **P.16**

### 移設をするとき

- 移設は販売店または専門業者に依頼してください。
- 取扱説明書と「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（別添）を製品の目立つところに添付してください。

### 廃棄をするとき

- このショーケースはフロン排出抑制法第1種特定製品です。廃棄をするときは専門業者に依頼してください。この製品には冷媒としてHFC（フロン）が使用されています。
  - 1) フロン類をみだりに大気放出することは法律で禁じられています。
  - 2) この製品を廃棄・整備する場合にはフロン類の回収が必要です。回収は都道府県に登録された第1種フロン類回収業者に依頼してください。
  - 3) フロン類の種類及び質量は、定格銘板に記載されています。



項目		形名	SR-FF481DRVE	SR-FF581DRVE	SR-FF681DRVE	
用途	冷凍		冷凍食品			
	冷蔵		精肉・鮮魚（日配・乳製品）			
庫内温度	℃		冷凍 -20 ~ -18			
			冷蔵 -2 ~ 8			
キャビネット	外形寸法	高さ	mm	810		
		幅	mm	1200	1500	1800
		奥行	mm	890		
	外装	-	表面処理鋼板焼付塗装及び樹脂成型品			
	内装	-	表面処理鋼板焼付塗装			
	冷却室	-	亜鉛メッキ鋼板			
	断熱材	-	ウレタン注入発泡			
	吸入口	-	表面処理鋼板焼付塗装			
	キャスター	-	ナイロン車輪径Φ50自在キャスター			
冷凍装置	圧縮機	型式	-	全密閉形 ローター式インバータスクロール		
		呼称出力	W	900		
	冷却器	-	クロスフィン式（強制循環式）			
	凝縮器	-	クロスフィン式（強制通風式）			
	冷媒制御	-	電子式膨張弁			
	冷媒	-	R410A			
	冷媒封入量	g	380	500	540	
	地球温暖化係数（GWP）	-	2090			
	除霜方式	-	ヒータ方式			
	庫内温度制御	-	マイコン制御			
	展示面積	m <sup>2</sup>	0.75	0.96	1.17	
	有効内容積	L	128	163	198	
	標準装備	-	コントローラ、ドレン強制蒸発装置、漏電しゃ断器、アジャストボルト（2本）			
	電源コード	単相 100V	3m (125V 15A 2極差込プラグ付)			
	製品質量	kg	127	149	170	

品質向上のため、おことわりなく一部仕様を変更する場合がございます。

## ●保証書（別添付）

「保証書」は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのおと、大切に保管してください。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間です。  
(冷凍サイクル用部品は2年間です。)

## ●補修用性能部品の保有期間

当社はこのオープンショーケースの補修用性能部品を製造打ち切り後12年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ●ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店が「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（別添）にご相談ください。

## ●修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」（P.19～21）にしたがってお調べください。  
なお、不具合がある場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、商品を別のショーケースに移すなど処置した上で、お買い上げの販売店にご連絡ください。

## ●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

## ●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。  
点検・診断のみでも有料になることがあります。

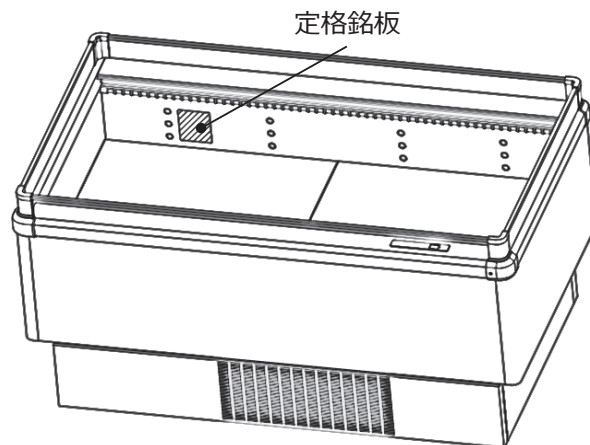
## ●修理料金は

技術料+部品代+出張料などで構成されています。

- 技術料・・・故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代・・・修理に使用した部品代金です。
- 出張料・・・お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用（出張料）や有料駐車場の費用（駐車料）を別途いただく場合があります。

## ●ご連絡頂きたい内容

1. 品名 三菱オープンショーケース
2. 形名（庫内定格銘板に記載 例）SR-FF481DRVE）
3. 製造番号（庫内定格銘板に記載の8桁の番号）



4. 故障の状況（できるだけ具体的に）
5. 設置年月日
6. 設置場所のご住所
7. お名前・電話番号・訪問希望日

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。  
また、アフターサービスもできません。

## 便利メモ

お買い上げ販売店名

電話番号

三菱電機株式会社  
三菱電機冷熱応用システム株式会社

〒640-8686 和歌山市手平6丁目5番66号（三菱電機（株）冷熱システム製作所（内））